

■主要指標の動き■ 2024年8月23日時点(1週間前=8月16日、3か月前=5月23日、6か月前=2月23日、1年前=2023年8月23日) なお、休場の場合は直前の営業日のデータを使用

世界	指標	先週末	騰落率(%)				
			週間	3か月	6か月	1年	23年末比
世界	世界株価 注1	448.72	1.7	5.8	10.3	25.1	15.6
	先進国株価 注2	11,498.80	1.8	6.2	10.4	26.1	16.3
	先進国(除く日本)株価 注3	13,267.20	1.8	6.3	10.7	26.4	16.6
	新興国株価 注4	585.08	0.7	1.9	9.0	16.4	9.6
日本	日経平均株価	38,364.27	0.8	▲1.9	▲1.9	19.8	14.6
	JPX日経インデックス400	24,646.52	0.1	▲2.1	2.4	19.8	15.3
	TOPIX(東証株価指数)	2,684.72	0.2	▲2.5	0.9	17.9	13.5
	東証プライム市場指数	1,381.74	0.2	▲2.6	0.9	17.9	13.5
	東証スタンダード市場指数	1,235.87	1.0	▲0.3	▲0.6	11.1	5.7
米国	NYダウ工業株30種	41,175.08	1.3	5.4	5.2	19.4	9.2
	S&P 500種	5,634.61	1.4	7.0	10.7	27.0	18.1
	ナスダック総合	17,877.79	1.4	6.8	11.8	30.3	19.1
	ナスダック100	19,720.87	1.1	5.9	9.9	30.2	17.2
	フィラデルフィア半導体	5,228.65	1.1	2.0	13.3	45.2	25.2
欧州	欧州 ストックス・ヨーロッパ600	518.13	1.3	▲0.7	4.2	14.3	8.2
	英国 FTSE100	8,327.78	0.2	▲0.1	8.1	13.8	7.7
	ユーロ圏 ユーロ・ストックス	505.43	1.5	▲3.2	1.3	12.2	6.6
	ドイツ DAX	18,633.10	1.7	▲0.3	7.0	18.5	11.2
アジア・オセアニア	中国 CSI300	3,327.19	▲0.6	▲8.6	▲4.7	▲10.0	▲3.0
	中国 上海A株	2,991.57	▲0.9	▲8.4	▲5.0	▲7.3	▲4.1
	中国 深圳A株	1,575.15	▲2.8	▲14.1	▲9.8	▲20.8	▲18.1
	中国 創業板	1,546.90	▲2.8	▲16.5	▲12.0	▲24.1	▲18.2
	香港 ハンセン	17,612.10	1.0	▲6.7	5.3	▲1.3	3.3
	台湾 加権	22,158.05	▲0.9	2.5	17.3	33.7	23.6
	韓国 KOSPI	2,701.69	0.2	▲0.7	1.3	7.8	1.7
	シンガポール ST	3,387.99	1.0	2.0	6.4	6.7	4.6
	タイ SET	1,354.87	4.0	▲0.9	▲3.1	▲12.5	▲4.3
	インドネシア ジャカルタ総合	7,544.30	1.5	4.5	3.4	9.0	3.7
その他	フィリピン 総合	6,961.96	1.7	4.5	0.7	12.7	7.9
	ベトナム VN	1,285.32	2.6	0.3	6.0	9.6	13.8
	インド SENSEX	81,086.21	0.8	7.5	10.9	23.9	12.2
	豪州 S&P/ASX200	8,023.92	0.7	2.7	5.0	12.2	5.7

中 南 米 其 他	指標	先週末	騰落率(%)				
			週間	3か月	6か月	1年	23年末比
中 南 米	ブラジル ボベスバ	135,608.47	1.2	8.7	4.8	14.8	1.1
	メキシコ IPC	53,490.92	▲1.1	▲4.3	▲5.6	▲0.3	▲6.8
	トルコイスタンブール100	9,668.10	▲1.6	▲10.4	3.1	27.2	29.4
その他	南アフリカ FTSE/JSEアフリカ全株	84,351.57	1.8	6.8	13.7	14.0	9.7
	エジプト EGX30	30,141.08	1.7	10.8	2.8	66.2	21.1
債券	日本国債 注5	331.44	▲0.2	1.2	▲2.6	▲2.6	▲3.0
	先進国(除く日本)国債 注6	1,022.23	1.2	5.4	5.3	8.2	2.7
	新興国債券 注7	812.38	0.8	5.4	7.8	15.4	7.3
	日本国債2年物	0.376	0.020	0.031	0.210	0.354	0.323
	日本国債10年物	0.900	0.024	-0.102	0.180	0.226	0.286
	日本国債20年物	1.710	0.020	-0.141	0.255	0.294	0.321
	日本国債30年物	2.075	0.027	-0.086	0.350	0.390	0.442
利回り*	米国債2年物	3.916	-0.136	-1.021	-0.776	-1.055	-0.335
	米国債10年物	3.800	-0.084	-0.678	-0.449	-0.395	-0.080
	ドイツ国債2年物	2.374	-0.059	-0.705	-0.479	-0.600	-0.030
	ドイツ国債10年物	2.225	-0.022	-0.371	-0.138	-0.292	0.201
	イタリア国債10年物	3.567	-0.066	-0.320	-0.233	-0.602	-0.133
	スペイン国債10年物	3.020	-0.070	-0.333	-0.232	-0.522	0.027
	東証REIT(配当込み)	4,357.69	0.0	0.3	5.3	▲2.2	▲0.6
	グローバル (米ドルベース) REIT指数 注8(ヘッジなし 円ベース)	737.45	3.3	14.5	13.6	20.4	9.4
	823.22	1.4	5.9	9.6	20.7	12.6	
	香港REIT 注9	522.45	1.2	7.7	▲4.3	▲2.2	▲16.3
オーストラリアREIT 注9	1,208.35	▲1.0	3.7	10.0	25.8	15.2	
商品など	北海ブレント原油先物	79.02	▲0.8	▲2.9	▲3.2	▲5.0	2.6
	WTI原油先物	74.83	▲2.4	▲2.7	▲2.2	▲5.1	4.4
	ニューヨーク金先物	2,546.30	0.3	7.9	24.2	30.7	22.9
	CRB指数	278.72	1.2	▲5.1	2.9	1.4	5.6
	シンガポール鉄鉱石先物	96.18	4.5	▲19.6	▲19.9	▲15.1	▲31.3
	S&P MLPトータルリターン指数	8,710.05	▲0.1	5.1	8.5	27.6	17.9
	S&P BDCトータルリターン指数	398.88	0.9	▲0.9	4.7	17.7	7.6
	ビットコイン	63,685.64	7.4	▲6.0	24.9	139.5	49.8

\*「利回り」変化のデータは、騰落率(%)ではなく、騰落幅  
 注8 グローバルREIT指数 : S&PグローバルREIT指数(トータルリターン)  
 注9 香港/オーストラリアREIT指数 : S&Pの各地域/国REIT指数(トータルリターン、現地通貨ベース)

北 米	為替(米ドル・インデックスを除き、対円)	先週末	騰落率(%)					
			週間	3か月	6か月	1年	23年末比	
北 米	米ドル・インデックス	100.72	▲1.7	▲4.2	▲3.1	▲2.6	▲0.6	
	米ドル	144.37	▲2.2	▲8.0	▲4.1	▲0.3	2.4	
	カナダ・ドル	106.86	▲1.0	▲6.5	▲4.2	▲0.2	0.5	
欧州	ユーロ	161.58	▲0.7	▲4.8	▲0.8	2.7	3.8	
	英ポンド	190.79	▲0.2	▲4.3	0.0	3.5	6.3	
	スイス・フラン	170.28	▲0.1	▲0.8	▲0.3	3.2	1.6	
	スウェーデン・クローナ	14.17	0.2	▲3.1	▲2.8	6.7	1.3	
	アイスランド・クローネ	1,060	▲0.7	▲6.2	▲3.0	▲3.6	2.2	
	ノルウェー・クローネ	13.79	▲0.2	▲6.2	▲3.4	0.9	▲0.5	
	デンマーク・クローネ	21.66	▲0.7	▲4.8	▲0.9	2.6	3.7	
アジア・オセアニア	中国人民幣元	20.27	▲1.8	▲6.4	▲3.0	1.9	2.0	
	香港ドル	18.53	▲2.2	▲7.8	▲3.7	0.3	2.6	
	台湾ドル	4.52	▲1.3	▲7.2	▲5.2	▲0.3	▲2.1	
	韓国ウォン(100ウォン当たり)	10.88	▲0.5	▲5.6	▲3.8	0.6	▲0.3	
	シンガポール・ドル	110.99	▲1.0	▲4.4	▲1.0	3.7	3.9	
	マレーシア・リンギ	33.40	▲0.4	0.3	5.9	7.0	8.1	
	タイ・バーツ	4.25	▲0.2	▲0.7	1.6	2.6	3.6	
	インドネシア・ルピア(100ルピア当たり)	0.932	▲0.9	▲5.0	▲3.4	▲1.6	1.8	
	フィリピン・ペソ	2,585	▲0.7	▲4.1	▲4.0	0.8	1.2	
	ベトナム・ドン(100ドン当たり)	0.578	▲1.9	▲6.2	▲5.4	▲4.7	▲1.1	
中 南 米	インド・ルピー	1.72	▲2.2	▲8.6	▲5.1	▲1.6	1.1	
	オーストラリア・ドル	98.13	▲0.3	▲5.3	▲0.7	4.5	2.1	
	ニュージーランド・ドル	90.00	0.7	▲6.0	▲3.5	3.9	1.0	
	ブラジル・レアル	26.27	▲2.6	▲13.8	▲12.9	▲11.9	▲9.6	
	メキシコ・ペソ	7.56	▲4.6	▲19.5	▲14.1	▲12.4	▲9.0	
	コロンビア・ペソ(100ペソ当たり)	3.58	▲2.1	▲11.7	▲5.6	0.9	▲1.4	
	チリ・ペソ(100ペソ当たり)	15.88	1.0	▲7.9	3.5	▲6.0	▲0.8	
	ペルー・ヌエボ・ソール	38.52	▲2.5	▲8.3	▲2.9	▲1.3	1.2	
	東 欧	ロシア・ルーブル	1.58	▲4.2	▲7.9	▲0.6	2.5	0.2
		ポーランド・ズロチ	37.88	▲0.8	▲4.8	0.2	7.6	5.7
ハンガリー・フォリント(100フォリント当たり)		41.05	▲0.4	▲6.6	▲2.0	▲0.2	1.1	
ルーマニア・レイ		32.47	▲0.8	▲4.8	▲0.8	1.9	3.8	
トルコ・リラ		4.24	▲3.0	▲12.7	▲12.9	▲20.2	▲11.3	
其 他	南アフリカ・ランド	8.15	▲1.4	▲4.1	4.5	3.9	5.7	
	エジプト・ポンド	2.96	▲2.2	▲11.1	▲39.2	▲36.8	▲35.1	

(騰落率がプラスの場合は各通貨高、マイナス▲の場合は円高)

※右表の為替レートは原則としてニューヨークの17時時点のものであり、弊社投資信託の基準価額の算定に用いられるものと大きく異なることがあります。また、ビットコインのデータもニューヨーク17時時点です。

指数に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利は、当該指数の算出元または公表元に帰属します。

データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

注1 世界株価指数 : MSCIオルカンワールド・インデックス(米ドルベース、ネットトータルリターン)  
 注2 先進国株価指数 : MSCIワールド・インデックス(米ドルベース、ネットトータルリターン)  
 注3 先進国(除く日本)株価指数 : MSCI-KOKUSAIインデックス(米ドルベース、ネットトータルリターン)  
 注4 新興国株価指数 : MSCIEマージング・マーケット・インデックス(米ドルベース、ネットトータルリターン)  
 注5 日本国債指数 : FTSE日本国債インデックス(円ベース)  
 注6 先進国(除く日本)国債指数 : FTSE世界国債インデックス(除く日本、米ドルベース)  
 注7 新興国債券指数 : JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス(ヘッジなし 米ドルベース)

当資料は、日興アセットマネジメントが情報提供を目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解および図表等は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目録見書)をご覧ください。

先週の主な出来事 (株式市場での反応を○、△、×の順で評価)

日付	市場の反応	国・地域	指標など(コメント)
8月19日(月)	×	日本	米雇用者数の大幅下方修正観測などから、円相場が上昇 21日に発表予定の米雇用者数の年次改定値が大幅な下方修正になるとの観測が伝わったことなどから、円相場が大きく反発し、一時、1ドル=145円20銭前後となった後、146円台で推移した。円高が嫌気されたことなどから、株式相場は反落した。また、23日に日銀の植田総裁が衆参両院での閉会中審査に出席するのを前に国債が買い手控えられ、利回りが上昇した。
			△
20日(火)	△	米国	FRB理事、インフレ鈍化が続く場合、漸進的な利下げの開始が適切 FRBのボウマン理事は、インフレにはまだ上振れリスクがあるが、物価の伸びの減速が続くようであれば、漸進的な利下げの開始が適切になるとの見解を示した。国債利回りは、欧州では小幅に低下、米国でも、カナダで消費者物価指数の伸びが前月から鈍化し、9月の利下げ見通しが強まったことなどもあり、低下した。株式相場は、欧州では原油先物の下落などを背景にエネルギー株が売られたことなどから反落、米国でも、持ち高調整の売りなどから主要3指数が揃って反落した。外国為替市場では引き続きドルが売られ、円相場は145円台に上昇した。なお、前日に開かれた民主党の全国大会では、バイデン政権が掲げてきた法人税率の引き上げ(21%→28%)を含む、大統領選の選挙公約となる党政策綱領が採択された。また、21日の日本では、前日の米株安に加え、円相場が一時、144円台に上昇したことなどもあり、株式相場が反落した。ただし、その後、円相場が146円台に反落すると、株価の下げ幅は縮まった。
			△
21日(水)	△	米国	2024年3月までの1年間の雇用者増加数は81.8万人下方修正の見通しに 労働統計局が雇用者数の年次改定の推定値を発表し、2024年3月までの1年間の雇用者増加数は81.8万人程度の下方修正になるとした。また、7月のFOMC(連邦公開市場委員会)の議事要旨が公表され、経済指標がほぼ予想通りとなれば、次回9月の会合での利下げが適切と、大多数の参加者が考えていたことや、一部の参加者は7月の会合での利下げの論拠を指摘したことなどが明らかになった。欧米の国債利回りが低下したほか、株式相場は反発した。外国為替市場ではドルが売られ、ドルインデックスが2023年12月28日以来の安値をつけた一方、円相場は145円台に上昇した。また、米労働市場の減速懸念などから、原油先物が続落した。22日の日本でも、利下げ観測の高まりを背景とした前日の米株高を受け、株式相場が反発したほか、国債利回りは低下した。
22日(木)	△	欧州	ユーロ圏の総合PMI(購買担当者指数)は予想外の上昇 ユーロ圏の8月のPMI速報値は、横ばい予想の製造業では低下し、2023年12月以来の低い水準となったが、サービス業では予想外の改善となり、4月以来の高い水準となったことから、総合ベースでは前月比+1.0ポイントの51.2と、予想に反して(右上に続く)
			△

22日(木)	×	米国	(左下より続く) 上昇した。同指数は50が好・不調の境目。英国のPMIも総じて予想を上回った。また、ユーロ圏の4-6月期の妥結賃金は前年同期比+3.55%と、1-3月期の+4.74%から伸びが鈍化した。欧州の国債利回りは、PMIが総じて上振れしたことなどから上昇した。株式相場は利下げ観測などを背景に総じて上昇した。 パウエルFRB議長の講演を翌日に控え、国債が売られる 7月の中古住宅販売件数は前月比+1.3%の年率395万戸だった。住宅ローン金利の低下に伴ない、5か月ぶりに増加した。また、カンザスシティ連銀総裁が、利下げ開始を決定する前に経済データをさらに見る必要があると述べた一方、ホuston連銀、フィラデルフィア連銀の総裁からは、漸進的で整然としたペースでの利下げが望ましいとの見解が相次いで示された。国債利回りは、パウエルFRB議長の講演を翌日に控え、国債の利益確定売りや持ち高調整の売りが優勢となったことから、上昇した。株式市場では、長期金利の上昇を受けてハイテク株が売られ、相場は反落した。外国為替市場ではドルが買われ、円相場は146円台に下落した。原油先物は、値ごろ感などを背景とした買いが入り、反発した。一方、金先物は米長期金利の上昇などから売られた。
			△
23日(金)	○	米国	パウエルFRB議長、9月の利下げの可能性を示唆 FRBのパウエル議長はジャクソンホールでの講演で、インフレ率が2%の目標への持続的な道筋を辿っているという確信を深めたとして、金融政策を調整する時が来たと述べ、9月の利下げの可能性を示唆した。7月の新築住宅販売件数は前月比+10.6%の年率73.9万戸と、予想を上回り、2023年5月以来の高い水準となった。住宅ローン金利の低下が寄与した。パウエル議長の発言を受け、欧米の国債利回りが低下した一方、株式相場は上昇した。また、ドルが売られ、円相場は144円台に上昇した。原油や金の先物も、米利下げ観測を背景に買われた。

今週の主な注目点 (高:注目度大、中:注目度中、低:ご参考)

日付	注目度	国・地域	指標など(コメント)
27日(火)	中	米国	8月の消費者信頼感指数 7月は100.3だった。8月は100.6と見込まれている。
			8月の消費者物価指数速報 7月は、全体で前年同月比+2.6%、コアでは+2.9%だった。8月の予想はそれぞれ、+2.2%、+2.8%となっている。
30日(金)	高	ユーロ圏	7月の個人所得・消費支出、PCE(個人消費支出)物価指数 6月は、個人所得が前月比+0.2%、消費支出は+0.3%、PCE物価指数は、全体で前年同月比+2.5%、コアでは+2.6%だった。7月はそれぞれ、+0.2%、+0.5%、+2.6%、+2.7%と予想されている。
		米国	

上記のほか、米国では、AI(人工知能)向け製品に強い半導体大手が28日に決算を発表するほか、地区連銀総裁が講演する。また、中国では8月のPMIが31日に発表される。

(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)